

参加
無料



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
国文学研究資料館



茨城大学地球・地域環境共創機構(GLEC)は、国文学研究資料館と「歴史資料・古典籍を活用した減災・気候変動研究」というテーマで4年間(2024-27年度)の研究プロジェクトを実施中です。

大規模自然災害や気候変動に対して、古典籍・古記録・古文書等から歴史的な災害対応、適応の様相を明らかにし、将来への減災・気候変動対応に向けた文理融合型研究を目指します。あわせて、この分野を推進するためのネットワーク形成と人材育成を推進します。

本シンポジウムでは、国文学研究資料館の渡辺氏に江戸水害と都市インフラについて基調講演いただきます。さらに、関係者から数件の研究報告を行います。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

二〇二五年三月七日(金) 一四時～一六時

茨城大学水戸キャンパス
図書館ライブラリーホール

人間文化研究機構国文学研究資料館
歴史資料・古典籍を活用した減災・気候変動研究

茨城大学地球・地域環境共創機構 共同シンポジウム

一 開会

二 基調講演

『江戸水害と都市インフラ―三俣中洲富永町の造成と消滅―』
渡辺 浩一 (人間文化研究機構国文学研究資料館研究部教授)

三 研究報告

『一八五七年の沖縄の干ばつの実態の解析
―フランス人宣教師フュレ神父の気象観測記録を活用して―』
小西 次郎 (茨城大学大学院理工学研究科博士後期課程)

『北埼玉地区の洪水特性と地形』
早乙女 昂大 (茨城大学理学部地球環境科学コース4年生)
小荒井 衛 (茨城大学理学部(基礎自然科学野)教授)

四 閉会

司会進行 田村 誠 (茨城大学地球・地域環境共創機構教授)



QRコードからお申込み下さい。
当日参加も可能です。

【共催】

茨城大学地球・地域環境共創機構 (GLEC)
人間文化研究機構国文学研究資料館

【お問い合わせ先】

茨城大学地球・地域環境共創機構 (GLEC) 支援室
TEL : 029-228-8787
E-mail : glec-office@ml.ibaraki.ac.jp